



千葉県高等学校PTA連合会

# ちば高P連だより

第94号

〒263-0011 千葉県千葉市稲毛区天台町2-8-5  
県総合スポーツセンター宿泊研修所内  
TEL 043(255)0687 FAX 043(255)0681

URL : <http://www.chikoupren.jp/>  
E-mail : [chibakoupren@nifty.com](mailto:chibakoupren@nifty.com)



## 第61回県高P研究集会報告

県高P連会計 小栗山 公博

(千葉県立九十九里高等学校PTA会長)

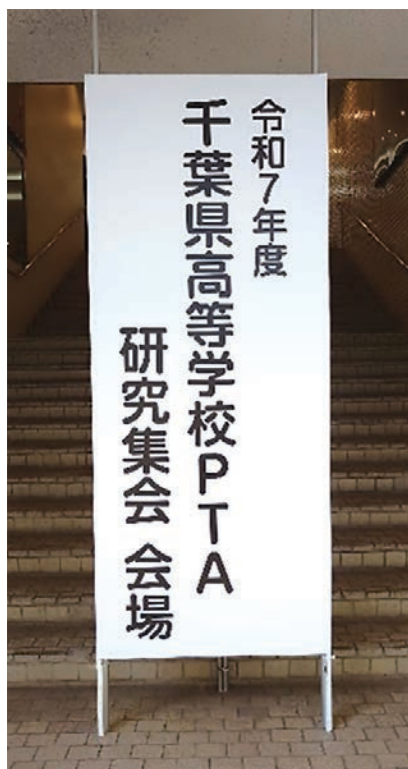
令和七年十一月十四日(金)、約三百名のPTA関係者が集い、「第六十一回千葉県高等学校PTA研究集会」が千葉県教育会館にて開催されました。

内容は午前中に千葉県警察本部の方を講師にお招きし、「高校生を取り巻く犯罪被害防止対策・交通安全対策について」ご講演いただき、午後は発表校四校(小見川高等学校・袖ヶ浦高等学校・生浜高等学校・小金高等学校)による各校のPTA活動についてそれぞれ発表いただきました。

各校とも活動内容は素晴らしく、教育活動に積極的に関わっていただけることが伝わってきます。当日は質疑応答の際、参加者の皆さまの所へマイクを持って会場

内を回る役をやっており、前半の第一校目・二校目の時は質問が少なかつたのですが、雰囲気慣れたのか後半の第三校目・四校目の発表の時は「自分の学校にも取り入れよう」、「参考にしよう」と質問をされる方が多く、熱量を感じさせる一幕がありました。

私自身、各校の発表を拝聴させていただき、特に研修会について今後の参考になりました。会全体を通して、交通安全・学校におけるPTAの関わり方等、子供たちのために何ができるかを考え、工夫し、活動していくことが非常に大切であることを改めて確認できた、大変有意義な機会でありました。





### 長夷地区研究集会について

P T A 会長 菅原 伸

(千葉県立一宮商業高等学校)

令和七年九月十九日(金)、長生・夷隅地区公立高校六校の P T A 役員、教職員五十一名が参加し、一宮町保健センターにて、保護者連絡協議会総会と研究集会を開催しました。今年の研究集会は茂原警察署職員の方による「防犯講話」と「交通安全講話」を実施しました。「防犯講話」では、若者が被害者にも加害者にもなりうる D V やスニーカーなどの犯罪から身を守るためのお話がありました。令和四年から成年年齢が十八歳に引き下げられたことで、若者を狙った悪質商法が増加しているという話も聞きます。トラブルに遭ったときに身近な大人や公的機関に相談することはもちろんですが、危険を避けるための留意点については、親子で話しておかなくてはならないと感じさせられました。「交通安全講話」で

は、改めて自転車利用時のヘルメット着用の大切さが説明されました。説明された方の約五割が頭部に致命傷を負っていたこと、ヘルメット未装着時の頭部負傷の割合は約二倍高くなっているとのことでした。また、令和八年四月からは、自転車の悪質で危険な交通違反に対して、車やオートバイと同様に反則金をとる「青切符」による取締りも導入されます。主な違反行為として反則金の例としては、携帯電話を使用しながら運転する「ながら運転」一万二千円、逆走(右側走行)や歩道通行などの通行区分違反は六千円などがあります。自転車を運転する際の安全確保と法令遵守の重要性について、改めて意識する機会となりました。



### 東葛飾地区



千葉県立柏の葉高等学校 総務部長 大木 昭典

今年度地区内で列車内指導を実施した学校は柏南高校、柏陵高校、清水高校と我孫子高校でした。各校とも最寄り駅や、最寄駅から柏駅まで乗車し、職員と保護者会もしくは P T A 役員で指導を実施しました。

まず、乗車マナーについては各校の生徒とも概ね良好でした。高校生として一般的なマナーを守って乗車できていたようです。しかし、地域の学校では



今年度地区内で列車内指導を実施した学校は柏南高校、柏陵高校、清水高校と我孫子高校でした。各校とも最寄り駅や、最寄駅から柏駅まで乗車し、職員と保護者会もしくは P T A 役員で指導を実施しました。

まず、乗車マナーについては各校の生徒とも概ね良好でした。高校生として一般的なマナーを守って乗車できていたようです。しかし、地域の学校では

と保護者が協力して八名程度で実施している学校もあれば、保護者のみで実施している学校や一度の巡回の人数を二名程度に絞り巡回の回数を増やしている学校もあり、先生方・保護者の働き方の変化と学校の実態に応じて、多様な形態で実施されていることも分かりました。

高等学校は、小中学校とは異なり、地元に住む保護者が P T A 活動を実施しているわけではないので、学校付近の交通事情や不審者等の情報が十分ではありません。現在実施していない約半数の P T A でも、先生方・保護者双方の負担が過度にならないよう配慮しつつ、子どもたちが安心して登下校

と保護者が協力して八名程度で実施している学校もあれば、保護者のみで実施している学校や一度の巡回の人数を二名程度に絞り巡回の回数を増やしている学校もあり、先生方・保護者の働き方の変化と学校の実態に応じて、多様な形態で実施されていることも分かりました。

高等学校は、小中学校とは異なり、地元に住む保護者が P T A 活動を実施しているわけではないので、学校付近の交通事情や不審者等の情報が十分ではありません。現在実施していない約半数の P T A でも、先生方・保護者双方の負担が過度にならないよう配慮しつつ、子どもたちが安心して登下校

と保護者が協力して八名程度で実施している学校もあれば、保護者のみで実施している学校や一度の巡回の人数を二名程度に絞り巡回の回数を増やしている学校もあり、先生方・保護者の働き方の変化と学校の実態に応じて、多様な形態で実施されていることも分かりました。

高等学校は、小中学校とは異なり、地元に住む保護者が P T A 活動を実施しているわけではないので、学校付近の交通事情や不審者等の情報が十分ではありません。現在実施していない約半数の P T A でも、先生方・保護者双方の負担が過度にならないよう配慮しつつ、子どもたちが安心して登下校

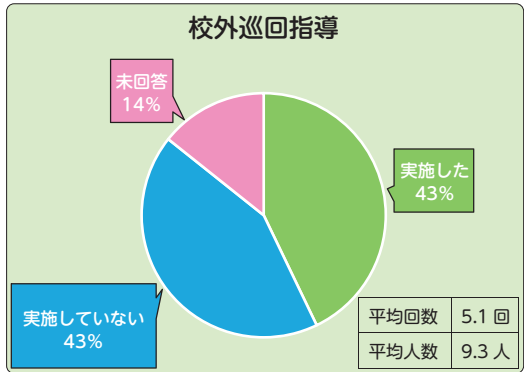
### 千葉地区



千葉県立生浜高等学校 P T A 会長 早坂 麻子

本校では、P T A による校外巡回指導を行っている学校もあれば、保護者を行っていない学校や一度の巡回の人数を二名程度に絞り巡回の回数を増やしている学校もあり、先生方・保護者の働き方の変化と学校の実態に応じて、多様な形態で実施されていることも分かりました。

高等学校は、小中学校とは異なり、地元に住む保護者が P T A 活動を実施しているわけではないので、学校付近の交通事情や不審者等の情報が十分ではありません。現在実施していない約半数の P T A でも、先生方・保護者双方の負担が過度にならないよう配慮しつつ、子どもたちが安心して登下校



できる環境を整備するために、定期的な校外巡回指導の実施を検討した方がよいのではないかと思います。



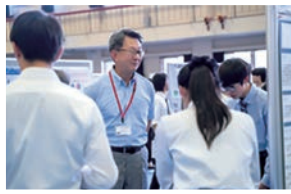
後援事業報告①

第19回

高校生理科研究発表会

ついに総応募数が  
四〇〇件を超えました！  
千葉大学高大連携支援室  
特任教授 秋本行治

千葉大学主催「第十九回高校生理科研究発表会」が九月二十七日(土)、文部科学省・千葉県及び千葉市教育委員会をはじめ、千葉県高等学校PTA連合会、千葉県高等学校校長協会、千葉県高等学校教育研究会理科部会等多くの団体の共催・後援・協賛を得て開催されました。



今年度も、対面によるポスターセッション形式に加え、オンライン上に掲示されたポスターを元に各審査委員が事前に指導助言可能なポスト・コロナ型のハイブリッド方式で実施しました。物理や化学、生物、地学、数学、情報の九分野(今回から数学と情報を分けました)で研究発表を募集したところ、コロナ禍前を含めても過去最多となる、全国五十四校から四二七件の応募がありました。発表会当日に発表した高校生は八四八名で、その他に審査委員、高校教員、中・高生の見学

者や、大学教員、後援・協賛団体の見学者等を合わせると、参加者は合計で一四〇〇名を超える、大規模な発表会となりました。

会場では、各参加者が活発に質疑応答を交わし、すべての研究発表に対し、科学研究や教育の第一線で活躍する審査委員の先生方から、直接口頭により、研究の良い点や改善点等のコメントがありました。また、当日は横手学長が研究発表を見学し、発表中には熱心に質問を行い、高校生に励ましの言葉が贈られました。

発表会終了後には審査委員全員による審査を経て「最優秀賞」、「千葉大学長賞」等の特別賞など、七十一件の優秀な研究に対して賞が贈られました。

千葉県高等学校PTA連合会からは、英語による最も優れた発表に贈られる「会長賞」を贈呈して頂きました。

今年度は、東京都立戸山高等学校の溝口日哉さんが物理分野「円形ホバークラフトの開発」で受賞しました。

今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願ひ致します。



後援事業報告②

第29回

英語・日本語弁論大会

令和八年一月二十七日に、さわやかちば県民プラザにて、国際教育研究部会主催の第二十九回日本語・英語弁論大会を開催いたしました。今年度も英語弁論、日本語弁論、留学生・外国人生徒による日本語弁論の三部門に加え、プレゼンテーション部門を加えた四部門で実施いたしました。県内十五校より三十五名の生徒が参加いたしました。

各部門の入賞者は、以下の通りです。

第一部門 英語による弁論

- 一位 杜 イクカン (翔凜高校)
- 二位 The Small Kindness That Changed My World (翔凜高校)
- 山口 真歩 (翔凜高校)
- 「Where are you from?」 (専修大学松戸高校)
- 三位 實川 真依

第二部門 留学生による弁論

- 一位 木村空明瑠 (市立松戸高校)
- 「あなたは人をどう見ますか」 (ソマイヤ ムガダル (翔凜高校))
- 「多文化の魅力を伝えよう」 (石塚 俊基 (県立成田国際高校))
- 三位

「韓国人わかったか!?」その言葉に傷つき、そしてその言葉で立ち上がった」

第三部門 日本語による弁論

- 一位 中村 美咲(千葉英和高校)
- 「見えない貧困と向き合って」 (浦邊 美優 (翔凜高校))
- 「絵で伝える健康ポスター」 (高 シキ (翔凜高校))
- 「ポケモンが広がってくれた世界」 (花麗澤高校)

第四部門 プレゼンテーション発表

- 一位 ニュートン (花麗澤高校)
- 「一杯のコーヒーから世界を変える」今、私たちにできること」 (関谷 心・田上 夕夏・酒向 龍之介・渡辺 佑・稲葉 啓斗・根本 夏芽 (市立松戸高校))
- 二位 「Life with Immigration」選挙とニュースの重要性を広めるために」 (前之園 咲希、米山 心、岡田 大和、山田 展慈、多田野 煌人(市立松戸高校))
- 三位 「Work-life balance 日本とオーストラリアを比較して」

なお、第一〜三部門の入賞者のうち、資格を満たす者は関東甲信越静地区弁論大会へ千葉県代表として出場いたします。第四(プレゼンテーション)部門については、入賞グループ(個人)を次年度開催の第六十三回全国国際教育研究大会京都大会における「高校生国際理解・国際協力に関する研究発表会」部門に、千葉県代表者として推薦いたします。

また、昨年度の弁論大会を勝ち抜いた五名の、関東甲信越静地区大会での成績についても、ご報告いたします。

英語発表部門

- 第三位 鄭 甲祥 (敬愛学園高校)

日本語発表部門

- 第一位 曾媯楠 (幕張総合高校)
- ソフィア
- 第五位 孫 カイチ (翔凜高校)
- 第三位 興野 美伶 (市立松戸高校)
- 第四位 緒形 優(敬愛学園高校)

このうち、日本語発表部門に出場した幕張総合高校の曾媯楠ソフィアさんが、八月に行われた第六十二回全国国際教育研究大会とちぎ大会における日本語弁論大会において、「国際協力機構理事長賞」を受賞いたしました。また、昨年度(令和六年度)弁論大会の第四部門(プレゼンテーション部門)において第一位となった麗澤高校の佐久間心遙さんが「高校生国際理解・国際協力に関する生徒研究発表会」にて、千葉県を代表して発表し、「国際協力機構国内機関長賞」を受賞いたしました。

今後とも、弁論大会参加生徒への応援をよろしくお願ひいたします。



全国 高P連大会 開催のお知らせ

第75回全国高等学校PTA連合会大会 2026 大分大会

湯ごころ 真ごころ 親ごころ  
 輝く未来を切り開け

【大会概要】

第七十五回全国高等学校PTA連合会大会二〇二六大分大会は、八月二十日（木曜日）・二十一日（金曜日）の二日間、大分県別府市の扇状地のご真ん中にある「ピーコンプラザ」をメイン会場として、別府湾を望む大分市と別府市の四会場で、五つの分科会を開催します。

と一体になって、子どもたちの未来を切り開くために教育改革を進める学校を後押しできるよう、皆様方と一緒に様々な角度から考えていきたいと考えます。新時代の教育とは、まず私たち保護者が始めることであり、それが地域社会、わが国そして世界の発展につながるものと信じます。

ここ大分の地で、全国のPTA会員が一堂に会し、輝く未来を切り開くため、共に一歩前に踏み出しましょう。

【大分県】

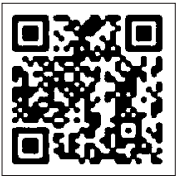
大分県は全国「観光」ランキング（ジャラン調査）では、「総合満足度」は二〇二二・二〇二三・二〇二四年全国一位、二〇二五年全国四・五位、その他「魅力的な宿泊施設」二〇二三年全国一位、二〇二四年・二〇二五年全国二位、「おいしい食べ物・ご当地ならでは体験・アクティビティ」が二位と必ずや満足していただけることと思えます。

【大会趣旨】

今の高校生たちは、IT技術の進化によるデジタルな産業構造、地球沸騰化による突発的な水害や地震などの自然災害、新型コロナウイルスなどの感染症の世界的な流行など、不確定で複雑・不透明で曖昧な「VUCA時代」の中で、今も、これからも生き抜いていきます。あらゆる面でサポートすることを目的としているPTAが、その高校生たちを取り巻く環境を理解し、高校生の求めるところを知ることが必須ではないでしょうか。「湯ごころ 真ごころ 親ごころ」〜輝く未来を切り開け〜のテーマのもとに開催される大分大会では、私たち保護者が、温かい心と真心をもって、希望の持てる未来社会へのビジョンを持ち主体的に行動し、家庭や学校、地域

【ホームページ】

<https://pta2026-ota.jp/>  
 または



8月20日（木） 大会1日目		
分科会（開会行事・記念講演）		
受付	① 受付	11:30~13:30
	② アトラクション	13:00~
分科会	③ 開会行事	13:30~13:50
	④ 基調講演	14:00~15:00
	⑤ パネルディスカッション	15:15~16:30
	⑥ 閉会行事	16:30~

第1分科会	PTA活動・教育	「PTAの役割と未来」～今こそ、考えてみようPTA活動の意義～	別府国際コンベンションセンター (ピーコンプラザ)
第2分科会	進路指導	「大学入試と非認知能力」～変化の激しい時代にどう対応するか～	
第3分科会	国際教育	「ダイバーシティの力」～多様性の中ではぐくむ地域・人材・未来～	立命館アジア太平洋大学 (APU)
第4分科会	防災教育	「災害から護る力」～自分・家族・地域を護る防災教育～	J:COM ホルトホール大分
第5分科会	生徒指導・教育相談	「不登校は心のメンテナンス!」～大人が子どもたちから謙虚に学ぶ、傾聴～	iichiko総合文化センター

8月21日（金） 大会2日目		
全体会（開会式・記念講演・閉会式）		
受付	① 受付	8:00~
	② アトラクション	9:00~
全体会	③ 開会式、表彰式	9:30~10:30
	④ 記念講演 講師 内川 聖一 演題 「夢が導く諦めない気持ち」	10:40~11:50
	⑤ 閉会式	12:00~12:30

日米の高校生の異文化交流と相互理解をテーマに「AIG 高校生外交官渡米プログラム」として、毎年夏休みの期間中の約3週間、日本の高校生を高校生外交官として米国に派遣しています。



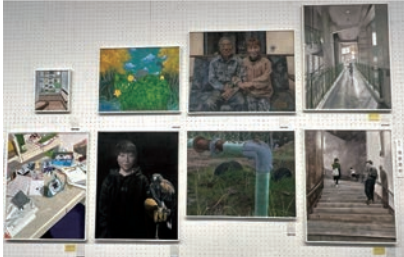
AIG 損保

千葉支店  
 〒261-7120  
 千葉市美浜区中瀬2-6-1  
 WBG マリブイースト20階  
<https://www.aig.co.jp/sonpo>

私たちががんばります

「夢を描く」

千葉県立茂原高等学校 二年次生 篠田陽和



私たち茂原高校美術部は、三年生五人、二年生五人、一年生一人の合計十一人で活動しています。主な活動は個人での作品制作です。今年度は三年生の諏訪さんの作品が県の代表として「かがわ総文祭(全国大会)」に出展されることとなりました。夏休みには部員全員で「黒板アート甲子園」に応募するための作品や「茂原七夕まつり」に飾る灯笼の制作に取り組みました。先輩から色々なコツを教えてもらいながら取り組み、こうした活動を通じて部員同士がより一層仲良くなれる良い機会にもなりました。伝統のある茂原七夕まつりで飾っていただいた灯笼は、「来場者の方々に、私たちの作品を見てもらうこととお祭りを楽しんでほしい」という願いを込めて制作しました。

今年度は白子神社よりご依頼をいただき、高さ三メートル、横四メートルもある巨大絵馬の制作に初めて取り組みました。絵馬には今年の干支である午(馬)を描きました。今年度は白子神社よりご依頼をいただき、高さ三メートル、横四メートルもある巨大絵馬の制作に初めて取り組みました。絵馬には今年の干支である午(馬)を描きました。

スポーツ/文化活動/ボランティア活動

団体活動のための 小さな掛金大きな補償

# スポーツ安全保険®

**スポあんネット**  
インターネットでかんたん加入

保険の詳しい内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。

令和8年度(2026年度)

保険期間 令和8年4月1日から  
令和9年3月31日まで

### 加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下 B 65歳以上	2,000円 1,200円
大人 (高校生以上)	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	ワイドコース (個人活動補償型)	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 5,000円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。  
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和8年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉  
 東京海上日動火災保険株式会社 ☎0120-233-801  
 担当課 公務第二部 文教公務室 (平日9:00~17:00)  
 〈共同引受保険会社(令和8年4月予定)〉  
 あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

令和8年1月作成 25TC-004357